



アジア・太平洋YMCA同盟 チェンジエージェント・トレーニング

World YMCA NEWS

2017
11

チームAPAY チェンジ・エージェントリージョナル・トレーニング -アジア・太平洋YMCA同盟 (静岡県御殿場市)

2017年7月12日から17日に静岡県・御殿場市の国際青少年センターYMCA東山荘にアジア・太平洋地域の12のYMCAから33名のユーススタッフ・ボランティアが集まり、チェンジ・エージェントのリージョナル・トレーニングが開催されました。

4日間のプログラムでは、広島YMCAチャプレンの澤村雅史牧師による「今、求められるキリスト教的リーダーシップのあり方」、ナン・ブーワンAPAY総主事による「キリスト教アイデンティティと過去からの遺産」、韓国YMCAユース研究所のリ・ヒジュン氏による「アジア・太平洋地域のユース」など、それぞれテーマをもって学び、アジア・太平洋地域固有の社会や、ユースの課題を知り、また、アジア独自の文化や価値を認識する機会となりました。

また、神奈川県川崎市の「ふれあい館」を訪問しました。1988年から地域に暮らす在日韓国・朝鮮人との地域活動をはじめ、今では多くの外国籍の方々の暮らしに寄り添う活動をしています。また、東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故により被災をした女性たちの生活を撮影したドキュメンタリー映画も観ることができました。これらを通して、多文化共生や人権への理解を深めました。

このトレーニングではユース達の強い繋がりが生まれました。富士山の中腹まで皆でハイキングをした時に参加者同士が言葉や行動によって思いやり、

励まし合い、目的地を目指す態度がそのことを象徴していました。すばらしいチームスピリットがチェンジ・エージェントとしての今後の歩みの基礎をつくりました。

今回のトレーニングは、APAYユース・レプスの（レプス=代表）プログラムも兼ねています。世界的な視野でプログラム、リーダーシップ、アドボカシーなどを学び、同時にアジア・太平洋地域のYMCAを代表としての成長も期待しています。

◆チェンジエージェント…世界YMCA同盟によるユース育成プログラムとその参加者の呼称。変革の担い手として各国より選ばれ、定期的に研修を受けることで研鑽をつむ。地域や社会での活躍が期待されている。



エリコ 職業訓練センターの働き- 東エルサレムYMCA

東エルサレムYMCAは、1948年に聖書にもたびたび登場するエリコ（ジェリコ）近くのアクバジャバール難民キャンプのテントに設立されました。1952年には失業や貧困に苦しむ若者のために、エリコ（ジェリコ）に職業訓練校が開かれました。現在はコース育成のビジョンに沿ったさまざまな活動を行っています。これらの活動には誰でも参加でき、パレスチナ社会の多様な分野の人々のニーズに対応しています。



東エルサレムYMCA職業訓練校のビジョンは、「経済的に自立し、精神・知性・身体のバランスのとれた、自由で民主的なパレスチナの市民社会をつつていく若者の育成」です。2016年の主なトピックをご紹介します。

グラフィックデザイン部の学生と卒業生のために、ヘブロン青少年開発センターと協力し、マーシーコーポレーション協会の支援を得て、30時間の「ビデオ編集」コースを開催しました。

職業訓練センターの電気関連のコースでは卒業後に即戦力になれるように常に最新技術の導入を図っています。2ヶ月間の現場実習を含む自動車整備と電気設備のコースでは16名の学生が8ヶ月のコースを修了し、5か月間の家電製品コースを12人の学生が卒業しました。

調理コースからは2人の学生がトルコのアズミールで2日間行われた国際料理コンクールに参加しました。二人はコンテストで実力を発揮し、ハイレベルな腕前でメダルと参加証明書を授与されました。

2017年4月には卒業式が行われ、139名が社会へと巣立ちました。



世界規模での発展と新しい市場ニーズに対応し、パレスチナの若者が卒業に社会で活躍し、安定した生活が送れるよう、常にカリキュラムの見直しと開発を行っています。

9月にはパーマカルチャーと環境に優しいホームガーデニング（‘Permaculture and Sustainable Home Gardening’）の新しいコースが開講します。これはDCA / NCAという団体によって資金的に支えられ、毎年15-20人の学生が学ぶことができます。パレスチナでは初めてのコースで、環境にやさしい持続可能な農業を促進することを目的としています。同時に再生可能エネルギー（太陽エネルギーと風力エネルギー）の新しいコースも開始されます。



2017年2月に、ベルギー首相が職業訓練校を訪れました。パレスチナの若者のニーズにこの学校がどのような役割をはたし、就労を支援しているかを見てもらうよい機会となりました。訓練校にとっても経済的支援と社会的役割をアピールする絶好の機会となりました。

東エルサレムYMCA 職業訓練校ニュース6月号より

http://www.ej-ymca.org/index.php?option=com_content&view=article&id=161:vtc-new-letter-june-2017&catid=1:latest-news

◆日本のYMCAは長年にわたりこの働きを支援しています◆
地図出典：パレスチナ情報センター

World
YMCA
NEWS
2017.11

発行
2017年11月1日
日本YMCA同盟
03-5367-6640
info@ymcajapan.org